

中国の“京劇”などを通じて 日中文化交流をさらに深めたい

京劇女優
桜美林大学
客員准教授・文学博士

袁 えん

英明 えいめい

さん 創価大学経済学部卒業

京劇は、中国が世界に誇る
伝統演劇。袁英明さんは、京
劇の女優である。

中国南東部・江蘇省常州市
の生まれ。幼少時から歌や踊
りに才能を示し、小学四年生
のとき、俳優養成学校にスカ
ウトされ、京劇女優への道に
入る。一五歳の頃から舞台に
立ち、北京の中国戯曲学院を
首席で卒業。名門・上海京劇
院のトップ女優の座を与えら
れ、スター街道を走る。舞台
では常に主役。さまざまな演
劇コンクールで優勝の栄冠を
勝ち取った。

「その頃は、舞台以外のことは、
何も考えていませんでした」
だが、そんな袁さんに、一
つの転機が訪れた。京劇の主
役は華やかな半面、激しく体
力を消耗する。心臓の不調を
覚え、医師から休養を勧告さ
れた。同時に、心の中にわか
かまる疑問があった。
「京劇のこと以外、何も知ら
なくていいのか。悩んでいた



創価大学内ダ・ヴィンチ像の前で

グラスゴー大学やモスクワ大学など世
界の名門大学に学生を送り出し、同時に
海外からの留学生も多数受け入れている
創価大学。交換・推薦留学など多彩な留
学制度を設け、交流大学は、欧米、アジ
ア、アフリカなど世界四五カ国・地域の
百二十三の大学に及んでいる。

とおり、誠実で優しい
教職員の方々や先輩た
ちに支えていただいた
ことは今も忘れられま
せん。四年間の苦労は、
貴重な財産になってい
ます」

創価大学を卒業後、
袁さんは早稲田大学の
大学院で日中演劇交流
史を研究し、現在、京
劇公演と研究のかたわ
ら、大学で京劇の演技
指導をするなど、文字
通り演劇の交流使節の役割を
果たしている。

京劇のスターから一転、経
済学を学ぶ学生に。無論、そ
の苦労は並大抵ではなかった。
経済学の前に、まず経済学に
必須の微積分から学ばなけれ
ばならない。他に、英語も、
コンピュータ実習も、知らな
いことばかり。疑問点はすべ
て、授業後に担当教員の研究
室を訪ねて質問し、解決した。

「どんな初歩的な質問にも、
先生方は親身になって答えて
くださいました。聞いていた
通り演劇の交流使節の役割を
果たしている。」
「京劇には中国の伝統文化が
凝縮されています。ぜひ一度
見に来てください。きっと、
中国文化をとおして中国人の
価値観や優しさが理解できま
す。また、日中文化の底に共
通する何かが発見できるはず
です」
両国交流史の研究を踏まえ、
袁さんは確信をこめて、そう
呼びかける。

えん・えいめい／一九八
八年、中国戯曲学院演劇
学部卒業。上海京劇院の
トップ主演女優を務めた
後、日本に留学。一九九
八年創価大学経済学部卒
業。二〇〇一年早稲田大
学大学院修士課程修了。
二〇〇九年中国伝媒大学
で文学博士号取得。現在、
京劇女優のかたわら、創
価大学、慶應義塾大学で
中国語、桜美林大学で東
洋演劇演習Ⅰ（京劇）を
担当する。中国演劇の歴
史的巨匠梅蘭芳の系譜に
連なる梅派の継承者。

YUAN YING-MING



創価大学の創立者・池田大作先生は、平
和と人権のためにトインビー博士をはじめ、アン
ドレ・マルロー氏やガルブレイス博士、ノーベル
賞受賞者のボーリング博士やマータイ博士など、
世界各国のさまざまな分野の学識者と対話を
重ねてきた。1974年には「モナ・リザ」の日本

公開に際し来日したフランスの世界的な美術
史家ルネ・ユイグ氏と会話。その後も交流を重
ね、現代社会が直面する危機や環境問題、
資源問題、文明論など、人類が直面する課題
について対話。その内容は、対談集『闇は暁
を求めて』として発刊されている。